

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 11-184773

(43)Date of publication of application : 09.07.1999

(51)Int.Cl.

G06F 13/00

H04L 12/54

H04L 12/58

(21)Application number : 09-357497

(71)Applicant : NEC HOME ELECTRON LTD

(22)Date of filing : 25.12.1997

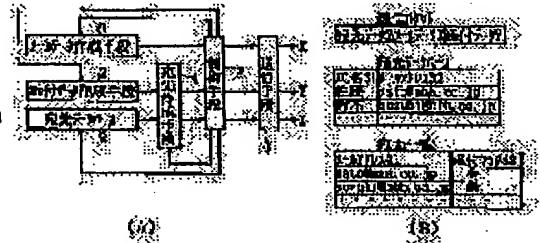
(72)Inventor : IIDA YASUHIRO

(54) ELECTRONIC MAIL DEVICE

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide an electronic mail device equipped with a control means for controlling the transmission of attaching data for each destination.

SOLUTION: Mail data X and attaching data Y are prepared by a mail data preparing means 1 and an attaching data preparing means 2, a destination list is prepared from a destination data base 3 by a destination preparing means 4, and a mail address 32 is set to a mail address 41 of the destination list. According to the judgment processing of whether or not the attaching data Y should be transmitted, an attaching flag 42 is set 'present' when the attaching data Y should be transmitted, and the attaching flag 42 is set 'absent' when the attaching data Y should not be transmitted. Therefore, the mail address 41 is acquired from the destination list, and set to destination data Z of a transmission packet. The judgment processing of the attaching flag 42 is operated, and when the attaching flag 42 is 'present', the destination data Z, mail data X, and attaching data Y are transmitted, and when the attaching flag 42 is 'absent', the destination data Z and the mail data X are transmitted.



(51) Int. Cl. ⁶	
G 0 6 F	13/00
H 0 4 L	12/54
	12/58

識別記号
3 5 1

FI		
G06F	13/00	351 G
H04L	11/20	101 B

請求項の数 未請求 審査請求

10

(全4頁)

(21) 出願番号 特願平9-357497

(71)出願人 000001937

(22) 出席日 平成9年(1997)12月25日

(72) 發明者

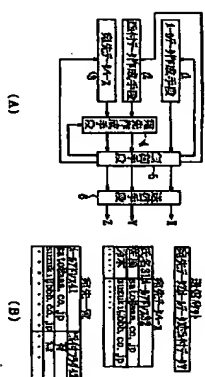
日本電気ホームエレクトロニクス株式会社
大阪府大阪市中央区城見一丁目4番24号
飯田 孝弘
大阪府大阪市中央区城見一丁目4番24号
日本電気ホームエレクトロニクス株式会社
内

(54) 【発明の名称】 電子メール装置

(57) 【要約】

【課題】 宛先毎に添付データの送信を制御する制御手段を設けた電子メール装置を提供。

【解決手段】 メールアドレス及び添付データやをメールアドレス1及び添付データ作成手段2で作成し、宛先メールアドレス3から宛先一覧のメールアドレス4で作成したメールアドレス3.1を宛先一覧のメールアドレス4.1にセレクトし、添付データやを添付しないかとの判断処理により、添付データやを添付する時に添付フラグ4.2を「有」、添付データやを添付しない時に添付フラグ4.2を「無」にセレクトする、従って、宛先一覧からメールアドレス4.1を取得して送信フラグ4.2の宛先データ2にセレクトし、添付フラグ4.2の判断処理を行い、添付フラグ4.2が「有」の時に宛先データ2、メールアドレス、添付データや、添付フラグ4.2が「無」の時に宛先データ2、メールアドレスを各々送信する。



1

(2)

特開平11-184773
2

【特許請求の範囲】
請求項1] メルデータ作成するメルデータ作成手段と、このメルデータ作成手段で作成されたメルデータを送出する送信手段と、上記メルデータに添付される添付データを作成する添付データ作成手段と、上記メルデータの優先シーラを予め配属した宛先データへ優先シーラ及び、この優先シーラの添付データへ優先シーラ及び、この優先シーラの有無のフラグに対応づけて優先シーラを作成する宛先作成手段と、この宛先作成手段で作成された宛先シーラの有無のフラグに対応する宛先データの時のみ、この宛先データの宛先に添付データを付加して送信するように上記送信手段を制御する制御手段とで構成されたことを特徴とする電子メール装置。
【発明の詳細な説明】

【発明の属する技術分野】本発明は、電子メール装置に係り、特に、添付データの送信を制御する制御手段を設けた電子メール装置に関する。

[0002]

【従来の技術】従来の電子メモリの装置は、図3に示すように、1つに、メールアドレスを作成する手段1と、メールアドレスに添付される添付データを作成する添付データ作成手段2と、メールアドレスの宛先データ2を予め記憶した宛先データ記憶手段3に基づき、メールアドレス3に記憶された宛先データ2に基づき、メールアドレスの宛先データ2を添付データ2を制御する制御手段105として構成するよう送信手段6を制御する制御手段105として構成する。すなわち、すべて宛先に添付データを付加して送信するときに、添付データを付加して送信する宛先と添付データを付加しないて送信する宛先とを分けて送信している。

[0003]

【説明が解決しようとする課題】 しかしながら、従来の電子メール装置は、すべての宛先に添付データを付加し、送信する場合、添付データの付加を必要としない宛先にも添付データが送信され、メール送信処理、メール配信処理及び、ネットワーク全体の負荷が増大するという課題があった。

【0004】また、添付データを付加して送信する宛先と添付データを付加しない宛先に分けて送信する場合、メール送信処理を2回行うことになり、手間がかかるという課題があった。

【0005】そこで、本発明の目的は、宛先毎に送付データの送信を制御する制御手段を設けた電子メール装置を提供することにある。

10001

【課題を解決するための手段】上述の課題を解決するために、本発明の電子メール装置は、メールデータを作成

段で作成されるメールアドレスを作成手段としてメールアドレスに格納される格納データを作成する格納データ作成手段と、上記メールアドレスの格納データを予め記憶した格納先データベースと、この格納先データベースから上記メールアドレスの格納データ及び、この格納先データの添付データの有無のフラグを対応づけて格納一覧を作成する格納指向手段と、この格納作成手段で生成された作成先一覧の格納データの有無フラグに対応する格納データの時のみ、この格納データの格納先に格納データを追加して格納することにより上記送信手段を制御する制御手段として構成されたことを特徴とする。

100071.

【発明の実施形態】次に、本発明の一実施形態の形態により、電子メールアドレスを図面を参照して説明する。

[0007]

【発明の実施の形態】次に、本発明の一実施の形態による電子メール装置を図面を参照して説明する。

【00008】図1は、本発明の一実施の形態による電子メール装置のブロック構成図(A)及び送信セット、宛先データベース、宛先一覧(B)である。

【00009】図2は、本発明の一実施の形態による電子メール装置の宛先一覧作成処理図 (A) 及びメール送信処理図 (B) である。

【0010】本発明の一実施の形態による電子メールの送信は、図1に示すように、メールアドレスXを作成するメルデーアを作成手段1と、このメールアドレスXで作成手段1で作成されたメールアドレスXを指定する送信手段4と、メールアドレスXに添付される添付データYを作成する添付データ作成手段2と、メールアドレスXの優先データZとアドレス3からメールアドレスXの優先データ41及び、この優先データ41の添付データYと有線ネットワーク4を介して送信するメルデーアYの作成する送信手段4と、この対応づけて優先・賃を作成する優先作成手段4と、この優先作成手段4で作成された優先・賃の添付データ42のネットワーク4.2に宛送する優先データ41の時のみ、この優先データ41の優先に添付データYを付加して送信する優先送信手段5を制御する制御手段5として構成される。

【0011】次に、本発明の一実施の形態による電子メー
ール装置の動作を図面を参照して説明する。

【00012】本発明の一実施の形態による電子メールアドレスの登録動作は、図1及び図2に示すように、まず、メールアドレス及び添付データやメールアドレス作成手段1及び添付データ作成手段2で作成し、図1の(B)に示す送信バッチのエリアへ格納させる。

【0013】その後、図1の(B)に示す荒先データーズ3から荒先一覧を荒先作成手段4で作成し(ステップS1)、図2の(A)に示すように、荒先データーズ3から送信したい氏名31を選び、該当するメールアドレス32を荒先一覧のメールアドレス41へセットする(ステップS2)、 recipients データを送る(ステップS3)により、 recipients データを送る判断処理(ステップS3)により、 recipients データを送る

3
倍する場合、添付フラグ42に「有」をセットするか
(ステップS4)、また添付データを送信しない場
合、添付フラグ42に「無」をセットする(ステッ
5)。

【0014】従って、図2の(B)に示すように、宛先
一覧からメールアドレス41を取得して送信バケットの
宛先データ2へセットし(ステップS11、12)、送
信したい宛先に對して宛先一覧の添付フラグ42の判断
処理(ステップS13)を行い、添付フラグ42が
「有」であれば、送信バケットの宛先データ2、メー
ルデータX、添付データYを送信し(ステップS14)、
また添付フラグ42が「無」であれば、送信バケットか
ら宛先データZ、メールアドレスXを送信する(ステッ
S15)。

【0015】以上説明したように、本発明の電子メー
ル装置によれば、添付データを宛先に追加するかしな
いかを判断し、かつ附加する宛先のみ添付データを送
信するため、添付データを送信する必要のある宛先と必
要のない宛先とがある場合でも、1回のメール送信処理

4
で送信でき、かつメールの配送処理及びネットワーク全
体の負荷を軽減できる効果がある。

【図面の簡単な説明】

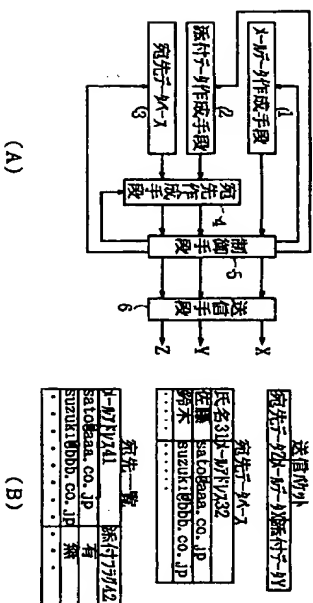
【図1】本発明の一実施の形態による電子メール装置の
ブロック構成図(A)及び送信バケット、宛先データベ
ース、宛先一覧(B)である。

【図2】図2は、本発明の一実施の形態による電子メー
ル装置の宛先一覧作成処理図(A)及びメール送信処理
図(B)である。

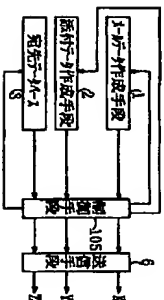
【図3】従来の電子メール装置のフロー図である。

- 1 メールデータ作成手段
- 2 添付データ作成手段
- 3 宛先データベース
- 4 宛先作成手段
- 5 制御手段
- 6 送信手段
- X メールデータ
- Y 添付データ
- Z 宛先データ

【図1】



【図3】



【図2】

